

1. ツシمامナクボカミキリ

*Cephalallus unicolor* (GAHAN)

1 ex., 大東神社, 10. V. 1978

大東神社で、夜間リュウキュウマツの倒木より採集したものである。他に多数の飛口を確認した。

2. ヒゲナガヒメカミキリ

*Ceresium longicorne* PIC

22exs., 在所~大東神社, 9~11. V. 1978

3. ヤエヤマトラカミキリ

*Chlorophorus yayeyamensis* KANO

1 ex., 在所, 10. V. 1978

4. シモフリナガヒゲカミキリ

*Xenoleoa asiatica* (PIC)

59exs., 在所~大東神社, 9~11. V. 1978

5. アトモンマルケシカミキリ

*Exocentrus (Exocentrus) lineatus* BATES

10exs., 在所~大東神社, 9~11. V. 1978

(☎903 那覇市首里当蔵町3-1

琉球大学昆虫学教室内)

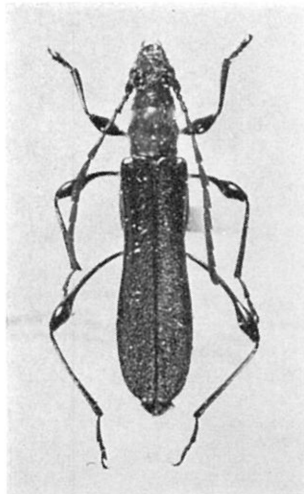
クビアカモモトホソカミキリ台湾の記録

酒井 香

クビアカモモトホソカミキリ *Kuraruia rhoplochoporoidea* HAYASHI は今まで日本特産種として知られていたが、筆者は下記のとおり台湾産の本種を所蔵しているので報告しておきたい。

1 ♀, Kenting-Park, Pingtung-Hsien, TAIWAN, 15.

II. 1972, K. MATSUKI leg.



台湾からは、すでに本属のタイプ種である *K. constrictipennis*, GRESSITT が知られているが、色彩・体型などに大きな相違があり容易に区別できる。また、日本産(奈良県春日山)とは顕著な差は認められなかった。

日本産の本種は、本州では単為生殖<sup>1)</sup>、西表島では♂が採集され<sup>2)</sup>両性生殖が予想されるなど興味深い話題を

提供しているが、台湾産はわずか1♀の記録だけで、どちらとも判断できない状態である。その確認のために

は、比較的早い時期(2月頃)の調査が必要であると思われる。

末筆ながら貴重な標本を提供して下さった松木和雄氏に感謝したい。

1) GOH, T. (1977): ELYTRA, 5(1), p.13~16

2) 梶 隆文(1977): ELYTRA, 5(2), p.46

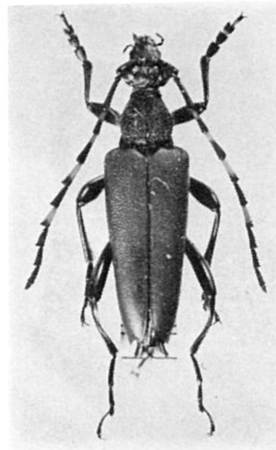
(☎146 大田区東矢口 2-9-18)

イガブチヒゲハナカミキリの

群馬県下における記録

川田 一之

イガブチヒゲハナカミキリ *Anoplodera igai* (TAMANUKI) は本州、四国、九州に分布するが、東日本では稀な種で、特に関東地方からは確実な記録はなかったものと思われるので、群馬県下における採集例を報告しておきたい。



1 ♀, 群馬県利根郡宝川, 29. VII. 1978, 川田一之採集

宝川温泉より朝日岳に向かって5 kmほど登った所のノリウツギ花上より得た。当地は筆者の母校である東京農業大学第一高等学校の生物部が調査を行なっている地であるが、他の採集例はなく、個体数は少ないものである。(☎164 中野区東中野 5-20-13)

鹿児島県佐多岬産カミキリ4種の羽化例

深町 宗通

筆者は1978年1月13~14日にかけて鹿児島県佐多岬を訪れた際、若干のカミキリによって食害を受けている材を持ち帰った。その後、佐賀県小城町において、これらの材より羽化したカミキリのうち、次の4種は記録にとどめておく必要があると思われるので報告しておきたい。

1. オガサワラチャイロカミキリ

*Comusia testacea* (GRESSITT)

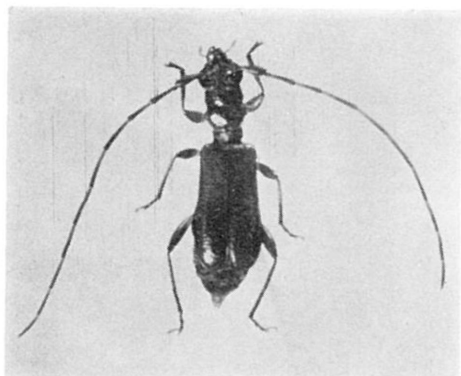
3 exs., 10. VI~19, VII. 1978

2. クロモンキイロイエカミキリ

*Zoodes japonicus* HAYASHI

14 exs., 27. VI~3. IX. 1978

3. キイロメダカカミキリ



キイロメダカカミキリ (鹿児島県佐多岬産)

*Stenomalus nagaoui* HAYASHI

10 exs., 10. VII~17. VIII. 1978

## 4. サタサビカミキリ

*Ropica mizoguchii* HAYASHI

1 ♂, 5. V. 1978

以上4種のうち、1. 2. はホソバタブより羽化したが生屋久島ではすでにタブなどの立枯れに集まることが知られている。3. はタブより羽化した。奈良県春日山、高知県室戸岬、九州(北部)、屋久島などに極所的に分布が知られる種で、佐多岬からは初めての記録と思われる。

4. はやや古いシイより羽化した。

(☎845 佐賀県小城郡小城町二瀬川)

石垣島でヤエヤマヒオドシハナカミキリを採集  
堤 隆文

石垣島オモト岳にてヤエヤマヒオドシハナカミキリ

*Paranaspia yayeyamensis* HAYASHI et YOKOYAMA を採集したので報告する。

1 ♀, 石垣島オモト岳, 20. V. 1978

オモト岳頂上より15分程下った坂の途中の風の当たらない斜面を、アカハネムシのようにゆっくりと飛翔していた個体を採集した。当日は雲天で風が強く、気温は少し低目で、採集したのは午後3時頃であった。

(☎903 那覇市首里当蔵町3-1 琉球大学昆虫学教室内)

栃木県日光市周辺の興味あるカミキリについて  
森島 直哉

日光周辺のカミキリは、1964年に INSECT MAGAZINE 70号に「日光とその周辺のカミキリ」として234種がまとめられ、その後にはニセノコギリ、ツシムムナクボ、カラフトホソコバネ、キオビトラ、セダカコブヤハズ、ゴマダラなど数種が追加されている。

筆者は栃木県日光市内に住み、一般の採集者とはやや異った時期・場所の採集を行っていたことより、いくつかの面白い種を得ているので報告しておきたい。特にエゾナガヒゲカミキリは従来関東地方から知られていなかった種で、興味深い記録であると思われる。

## 1. アオスジカミキリ

*Xystrocera globosa* (OLIVIER)

1 ♀, 日光市内(花石町), 14. VIII. 1954

## 2. ミヤマカミキリ

*Massicus raddei* (BLESSIG)

1 ♂, 日光市内, 30. VII. 1959, (K. ISHIKAWA leg.)

## 3. マルクビケマダラカミキリ

*Trichoferus campestris* (FALDERMANN)

1 ♂ 1 ♀, 21. VII. 1962; 1 ♂, 13. VII. 1972; 1 ♂, 30. VI. 1972

いずれも日光市内(花石町)で、燈火に飛来したものである。

## 4. タケトラカミキリ

*Chlorophorus annularis* (FABRICIUS)

1 ex., 日光市内(花石町), 24. VI. 1964; 1 ex., 日光市内(花石町) 19. VII. 1965

## 5. ハイイロヤハズカミキリ

*Niphona furcata* (BATES)

1 ex., 日光市内(所野), VIII. 1960, (K. ISHIKAWA leg.)

## 6. マツノマダラカミキリ

*Monochamus (Monochamus) alternatus* HOPE

1 ♂, 日光市内(所野), 2. VI. 1959

## 7. ヨコヤマヒゲナガカミキリ

*Dolichoprosopus yokoyamai* (GRESSITT)

1 ♂, 日光市内(裏見滝), 4. VIII. 1966

## 8. エゾナガヒゲカミキリ

*Jezohammus nubilus* MATSUSHITA

1 ♂, 日光市内(花石町), 16. VIII. 1961

## 9. ニセリングカミキリ

*Oberea mixta* BATES

1 ex., 日光市内, 1. VII. 1965

## 10. リンゴカミキリ

*O. japonica* (THUNBERG)

1 ex., 日光市内, 7. VI. 1962; 1 ex., 日光市内, 23. VI. 1965

## 11. ヨツキボシカミキリ

*Epiplatys comes* BATES

5 exs., 日光市内, 1. VII. 1962

以上11種のうち、2. と5. の種以外は筆者による採集品である。

(☎321-14 日光市花石町 1833)